

# アステン流大人ドリル 淑女検定

☑ チャレンジテーマ

## 消しゴムはんこ

問題 1

細い線をきれいに彫るコツは?

- A. 刃先を震わせる
- B. 消しゴム本体を動かす
- C. 全身を動かす



問題 2

インクを取り除く最適な方法は?

- A. ねり消しゴムで取る
- B. ティッシュで拭き取る
- C. スポンジで擦り取る



問題 3

maki先生がおすすめする  
材料は次のうちどれ。

- A. プラスチック消しゴム
- B. 砂消しゴム
- C. 天然ゴムの消しゴム



必要なものは紙と鉛筆に消しゴムとカッター。家にある道具で始められるので、身近なホビーとして人気がある。一方、極めるとなればアートの世界に。消しゴムというキャンバスに、自分だけの世界を表現してみよう。



SBS学苑  
静岡校

今月の  
先生



【消しゴムはんこ】講師

maki (マキ)

ハンドメイド作家「ひつじのあしあと」

つまようじで作る簡単なものから、布バッグなどにアレンジできるデザイン性の高いものまで指導

### 正解 & 解説

問題 1

→ 正解 B

彫る時はカッターを動かすのではなく、**消しゴム本体を動かした方がスムーズ**。カッターを動かすと余計な力が入り、欠損などのミスをしてしまいがち。姿勢を安定させ、消しゴムを持つ手を動かそう。maki先生のおすすめは鋭い角度のデザインカッター。刃は図案の線に対して外側に向ける。筆記体などの極細線を作る場合、表面は細く、深部に向かうにつれて太めに残すと押す時に安定する。

問題 2

→ 正解 A

ねり消しゴムはマストアイテム。彫りくずを集める時や、はんこに付着したインクを取り除く時に重宝する。**インクが付いたまま放置するとゴムが変質することも**。使用後は紙にペタペタ押して色を薄め、仕上げにねり消しで取る。ティッシュやスポンジを使うとゴミが残ったり欠けてしまったりすることも。豊富な色の中からインクを選ぶのも楽しみの一つ。布用インクを使えば、布バッグもオリジナル模様に。

問題 3

→ 正解 A

手軽で彫りやすいプラスチック消しゴムがおすすめ。**はんこ専用の硬めのものがよい**。子どもたちが学習で使うプラスチック消しゴムは、柔らかくて彫りにくい。プラスチック容器に入れておくと溶けてくつ付いてしまう性質があるので、紙製の箱や封筒で保管する。たとえ上手に彫れなくても、手作りの味が出る消しゴムはんこ。「つまようじでも彫れるので、親子で楽しんでみて」とmaki先生。

SBS学苑 静岡校  
INFORMATION  
第3木曜日13:00~15:30  
トロッケンクラフト  
(木の実のクラフト)  
受講料:6,765円(3ヶ月回、管理運営費込)  
入会金:3,300円(全講座共通)  
教材費:1作品2,000~3,500円程度  
講師:加藤ゆう子  
トロッケンクラフト認定講師  
【お問い合わせ・お申し込み】  
Tel.054-282-1191